

広く参加者集う関西若手勉強会



「縦列実走行条件下の自動車モデルに作用する流体抗力」 鄭洸賢氏が講演

2019年5月25日大阪大学グランフロント大阪オフィスで関西若手勉強会を開催いたしました。参加者は9名で、専門分野は物理・化学・生物・工学など多岐にわたり、所属も京都大学・大阪大学・大阪市立大学・奈良先端科学技術大学や企業など広く参加者が集いました。

発表は東レの鄭洸賢氏が「縦列実走行条件下の自動車モデルに作用する流体抗力」と題し

て、修士号取得まで取り組んでこられたご研究について、講演をされました。特に、主な研究テーマである、自動車車列の流体効力のメカニズム及び最適な車間距離について、従来の認識を覆す興味深い提言がなされました。

参加者から専門分野外にも関わらず活発な質疑応答が行われ、積極的な議論が2時間にわたりになされました。

「朝鮮半島経済の現況と展望」 キムビョンヨン氏が講演

2019年6月1日京都大学経済学部で関西若手勉強会を開催いたしました。参加者は16名で、専門分野は化学・都市工学・教育学・経済学など多岐にわたり、所属も京都大学・大阪市立大学・大阪教育大学・ソウル大学や企業など広く参加者が集いました。

ソウル大学のキムビョンヨン氏(ソウル大学・経済学部教授)が「朝鮮半島経済の現況と展望」と題して、近著の「North Korean Economy」執筆まで取り組んでこられたご研究について、講演をされました。特に、朝鮮半島統一に関する市場経済の視点からの



統一プランのご提案には、多くの反応が見られ、時間いっぱいまでの2時間、活発な議論がなされました。



「皮膚形状計測に基づく上肢の動作推定」 趙崇貴氏が講演

2019年10月13日大阪大学梅田キャンパスにて関西若手勉強会を開催いたしました。参加者は12名で、専門分野は物理学・化学・工学・ロボット工学・コンピュータ科学・農学など多岐にわたり、所属も京都大学・大阪大学・大阪市立大学・神戸大学・奈良先端科学技術大学や企業など広く参加者が集いました。

奈良先端科学技術大学の趙崇貴氏が「皮膚形状計測に基づく上肢の動作推定」と題して、学位論文の主要内容についてご講演をされました。特に、義手の開発に直結する重要な分野ということもあり、多くの質疑応答が成され、時間いっぱいまでの2時間、活発な議論がなされました。

【関西若手勉強会事務局】